



## SSH File Transfer Protocol の設定

セキュアシェル (SSH) には、SSHv2 で導入された新たな標準ファイル転送プロトコルである SSH File Transfer Protocol (SFTP) のサポートが含まれています。この機能は、デバイス設定またはデバイスイメージファイルをコピーするための安全で認証された方式を提供します。

- [SSH File Transfer Protocol の前提条件](#) (1 ページ)
- [SSH File Transfer Protocol の制約事項](#) (1 ページ)
- [IPv6 を介した SSH サポートに関する情報](#) (2 ページ)
- [SSH File Transfer Protocol の設定方法](#) (2 ページ)
- [IPv6 を介した SSH サポートの設定例](#) (3 ページ)
- [SSH File Transfer Protocol に関する追加情報](#) (4 ページ)
- [SSH File Transfer Protocol の機能履歴](#) (4 ページ)

### SSH File Transfer Protocol の前提条件

- SSH を有効にする必要があります。
- `ip ssh source-interface interface-type interface-number` コマンドを設定する必要があります。

### SSH File Transfer Protocol の制約事項

- SFTP サーバはサポートされていません。
- SFTP 起動はサポートされていません。
- `sftp` コマンドでの `install add` オプションはサポートされていません。

# IPv6 を介した SSH サポートに関する情報

## SSH File Transfer Protocol の概要

SFTP クライアント機能は SSH コンポーネントの一部として提供され、対応するデバイスで常に有効になっています。したがって、適切な権限を持つ SFTP サーバのユーザは、デバイスとの間でファイルをコピーできます。

SFTP クライアントは VRF 対応です。接続の試行時に特定の送信元インターフェイスに関連付けられた仮想ルーティングおよび転送（VRF）を使用するようにセキュア FTP クライアントを設定できます。

## SSH File Transfer Protocol の設定方法

ここでは、SFTP の設定を構成するさまざまな作業について説明します。

### SFTP の設定

次の操作を行ってください。

#### 始める前に

SFTP クライアント側機能用にシスコ デバイスを設定するには、最初に **ip ssh source-interface interface-type interface-number** コマンドを設定する必要があります。

#### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例： Device> <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。 プロンプトが表示されたらパスワードを入力します。
ステップ 2	<b>configure terminal</b> 例： Device# <b>configure terminal</b>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<b>ip ssh source-interface interface-type interface-number</b> 例： Device(config)# <b>ip ssh source-interface GigabitEthernet 1/0/1</b>	SSH セッションの送信元 IP を定義します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 4	<b>exit</b> 例： Device(config)# <b>exit</b>	グローバル コンフィギュレーション モードを終了し、特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 5	<b>show running-config</b> 例： Device# <b>show running-config</b>	(任意) SFTP クライアント側機能を表示します。
ステップ 6	<b>debug ip sftp</b> 例： Device# <b>debug ip sftp</b>	(任意) SFTP デバッグを有効にします。

## SFTP コピー操作の実行

ドメインネームシステム (DNS) が設定されている場合、SFTP コピーは対応するサーバの IP またはホスト名を取得します。SFTP コピー操作を実行するには、特権 EXEC モードで次のコマンドを使用します。

コマンド	目的
Device# <b>copy ios-file-system:file sftp://user:pwd@server-ip//filepath</b> または Device# <b>copy ios-file-system: sftp:</b>	ローカル Cisco IOS ファイルシステムからサーバにファイルをコピーします。 サーバのユーザ名、パスワード、IP アドレス、およびファイルパスを指定します。
Device# <b>copy sftp://user:pwd@server-ip//filepath ios-file-system:file</b> または Device# <b>copy sftp: ios-file-system:</b>	サーバからローカル Cisco IOS ファイルシステムにファイルをコピーします。 サーバのユーザ名、パスワード、IP アドレス、およびファイルパスを指定します。

## IPv6 を介した SSH サポートの設定例

### 例 : SSH File Transfer Protocol の設定

次に、SFTP のクライアント側機能を設定する例を示します。

```
Device> enable
Device# configure terminal
Device(config)# ip ssh source-interface gigabitethernet 1/0/1
Device(config)# exit
```

## SSH File Transfer Protocol に関する追加情報

### 関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
セキュアシェルバージョン1と2のサポート	『セキュリティコンフィギュレーションガイド』

### シスコのテクニカルサポート

説明	リンク
<p>シスコのサポートWebサイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポートWebサイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	<a href="http://www.cisco.com/support">http://www.cisco.com/support</a>

## SSH File Transfer Protocol の機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS XE Gibraltar 16.10.1	SSH ファイル転送プロトコル	SSH には、SSHv2 で導入された新たな標準ファイル転送プロトコルである SFTP のサポートが含まれています。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> [英語] からアクセスします。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。